

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月22日			記入者	内線 2612
部 名	保健福祉部	課 名	地域医療課	課長名	近藤敏男
事務事業名	院内保育施設運営費補助事業				
予算上の事務事業名	院内保育施設運営費補助事業				
1 総合計画における位置づけ				施策コード	12110
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第1節 地域保健対策の充実				事業開始年度
施 策 名	第1施策 総合的な地域保健医療体制の確立				平成4年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
院内保育施設運営費補助金交付要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 助成(給付・補助・貸付) ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
病院に勤務する看護師等の乳児・幼児を保育する院内保育施設設置者に対し運営費を助成し、看護職員の離職防止及び潜在看護職員の再就職を促進することを目的として行っている。病院内の看護職員の充実を図り安全な医療を提供できるようにする。				院内保育施設を設置している市内11病院	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
市内の院内保育施設運営事業を実施している11病院に対し補助金を交付した。 <種別> A型 乳幼児4人以上・保育時間8時間以上・保育士等職員2人以上でB型に該当しないもの。 B型 乳幼児10人以上・保育時間10時間以上・保育士等職員4人以上 B型特例 B型のうち乳幼児30人以上・保育士等職員10人以上 C型 乳幼児3人以上・保育時間8時間以上・保育士等職員1人以上以上のいずれにも該当しないもの。 <補助基準額の基本額・加算額> 基本額 A型 2人×147,860円×12月(運営月数) 1/3×9/10 B型 4人×147,860円×12月(運営月数) 1/3×9/10 B型特例 6人×147,860円×12月(運営月数) 1/3×9/10 C型 1人×147,860円×12月(運営月数) 1/3×9/10 加算額(24時間保育を行っている施設のみ) 16,410円×24時間保育実施日数×1/3 交付額は、基本額と加算額の合計と補助対象経費(保育士の人件費)の実支出額とを比較して少ない方の額に2分の1を乗じて得た額とし、1,000円未満の端数切り捨てた額とする。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
神奈川県でも院内保育施設運営費補助金の助成をしている。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	23,343	17,976	10,174	13,806	13,806
一般財源	23,343	17,976	10,174	13,806	13,806
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	1,678	1,602	16,140	16,140	16,140
事業コスト合計(a)	25,021	19,578	26,314	29,946	29,946
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	院内保育施設運営費補助事業			対象名称(単位)	看護職員数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	25,021	19,578	26,314	29,946	29,946
対象数	122	136	142	142	142
単位あたり経費(円)	205,090	143,956	185,310	210,887	210,887
前年度比		0.70	1.29	1.14	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	院内保育施設数		指標式と指標の説明			
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	9.0	10.0	11.0			
目標						
目標達成度						
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	看護職員数(人)		指標式と指標の説明			
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	122.0	136.0	142.0			
目標						
目標達成度						
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]						
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[) : 良好な状態を維持する事業				
	[) : 概ね良好な状況である事業				
	[) : 見直しを行う必要がある事業				
	[) : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		助成により院内保育施設を設置する病院も増えており、看護師の確保に繋がっている。 看護師等の確保については、今後とも需要が拡大すると予想されることから事業継続は必要と考えている。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 平成16年度は種別の見直し、24時間保育加算を実日数にするなど見直しを行った。			14 課題として認識されたこと			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				